

東京へ少しの憧れとジェラシーを持ちながら、 関西から音楽とライブハウスの未来へ向けて発信中!!

岸本優二

有限会社ヘッドライン 代表



主な業務：イベント制作／ライブハウスツアー制作・運営／ラジオ制作など

ライブハウス歴20年以上、江坂ブーミンホール(現江坂MUSE) 店長、LIVE SQUARE 2ndlineの立ち上げ/店長、心斎橋JANUSの立ち上げ/店長を経て、現在はBIGCATで制作しながら、代表でもあるヘッドラインという会社でイベント制作/舞台進行/ラジオ出演などなど関西からライブハウスから出来る事を色々やらせていただいております。

僕はライブハウスに通っていたタイプの人間ではありません、学生時代はライブハウスを借りて身内でライブをしていたくらいレベルでした。そんな僕がライブハウスで働き出して、この仕事にのめり込んだのは、ライブハウスの仕事は、音楽はもちろんですが、それだけではなく、人と人が繋がってアーティストとスタッフと一緒に成長していけるところだったからです。

ライブハウスは新しい音楽や人との出会い、少し現実を忘れさせてくれる、そんな場所だと思っています。過去にこんなアーティストがこのライブハウスに出た!みたいな話はよくある事で、今日もどこかのライブハウスでライブをしている人が数

年後、日本を代表する様なアーティストになっている。そんな事も不思議な事ではないと思うとドキドキしますよね。昔から「関西から発信したい!」をテーマに仕事をして来ました。関西から多くのアーティストが輩出されています。東京へ少しの憧れとジェラシーを持ちながら発信しています(笑)。

このコロナ禍の4月半ばから、夢番地さんも在籍している大阪のコンサートプロモーターさん達の仲間に入れていただき、大阪府に対してライブハウスの実態/現状のお話をさせていただき、大阪独自の支援(配信補助制度)も形になり、そのプロモーションライブも無事に色んな方に発信が出来ました。そしてさらにここから!と思い、ライブハウスやイベントの開催に動いていますが、日々の感染者の報道で揺れ動かされている日々。しかし前に進むしかないと思っていますし、やはりライブハウスが好きで、それを仕事にしている仲間もたくさんいますので、みんなを守る為にも今何をすべきかを常に考えて行動しています。皆さんにライブハウスは必要

なんだと思ってもらっている限りは頑張るつもりです。

少しずつ営業を再開してますが、現状のガイドラインでの営業では続けるのは厳しいのが現実ですがなんとか今は耐えて、1日も早く皆さんをストレスなくライブハウスに迎え入れる事が出来る様に願うばかりです。

《感染しないように努力する、感染させない努力をする、そして楽しむ!》

これが今のライブをやる為のルールかなと思います。

9月には大阪城音楽堂で13年目の【KANSAI LOVERS】を開催させていただきます! 関西からライブハウスの未来に向かって今出来る事を発信し、安全安心な環境の中で楽しんでもらえる様にしっかり準備をしております。これからも変わらず、関西から発信する事を止めずに前進していきますので、温かく見守りつつ、応援していただけたらありがたく思っております!

さて、次はライブハウス、クラブクアトロの有馬さん、よろしくお願ひします! ☺